



2026 年 7 月 31 日

各 位

会社名 株式会社テクノロジーズ
代表者名 代表取締役社長 良原 広樹
(コード番号：5248 東証グロース)
問合わせ先 取締役経営管理部長 宮内 駿
TEL. 03-6432-7524

公認会計士等の異動及び一時会計監査人の選任に関するお知らせ

当社は、当社の会計監査人である監査法人銀河と、2026 年 1 月期の会計監査終了後、2027 年 1 月期の監査契約及び今後の監査体制に関し協議を重ねて参りましたが、今後の当社の積極的な M&A 方針や、事業多角化を含めた成長戦略等を勘案した結果、会計監査人を監査法人銀河からあおい監査法人に変更することとなりました。

当社として、本日開催の臨時監査役会において、会社法第 346 条第 4 項及び第 6 項の規定に基づき、あおい監査法人を一時会計監査人に選任することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、金融商品取引法第 193 条の 2 第 1 項及び第 2 項の監査証明を行う公認会計士等につきましても同様であります。

なお、当社と監査法人銀河との間において、2026 年 1 月期までの会計監査に関して無限定適正意見を受領しており、また、現時点におきましても、会計面等での意見相違等はございません。

下記に記載の通り、本件はあくまでも当社の中長期的な成長を見据えた意思決定になりますのでご理解の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

記

1. 異動年月日
2026 年 7 月 31 日

2. 就退任する公認会計士等の概要 (1) 就任する公認会計士等の概要

① 名称	あおい監査法人
② 所在地	東京都港区赤坂 3 丁目 11 番 15 号 VORT 赤坂見附 2 階
③ 業務執行社員の氏名	恵良 健太郎、川前 恭平
④ 公認会計士法に基づく上場会社等監査人登録制度への登録状況	登録されております

(2) 退任する公認会計士等の概要

① 名称	監査法人銀河
② 所在地	札幌市中央区南一条西 7 丁目 12 番 6 号 パークアベニュービル 6 階
③ 業務執行社員の氏名	柄澤 明、四ツ橋 学

3. 2. (1)に記載する者を一時会計監査人とした理由

監査役会があおい監査法人を一時会計監査人とした理由は、品質管理体制、独立性、専門性、監査業務の実施体制及び監査報酬の水準等を総合的に勘案した結果、当社グループの一時会計監査人として適任と判断したためであります。

当社グループは、IT ソリューション事業、SaaS 事業、再エネソリューション事業、スポーツ DX 事業等、複数の業種・事業領域にわたる事業を営んでおります。また、上記の既存の 4 事業に加え、7 月 29 日の適時開示において、新たにリユーステクノロジー事業の M&A を発表させて頂きましたが、当社は、今後もシナジー効果が見込まれ企業価値向上に資する魅力的な M&A 機会がある場合には、異業種を含めて積極的に検討・実行していく方針に変更はありません。

これらを踏まえ、同監査法人が、IFRS（国際財務報告基準）への対応を含む会計・監査上の専門的知見及び機動的な監査実施体制を有していることを確認したことから、当社グループの今後の事業展開及び監査上の課題に適切に対応いただけるものと判断いたしました。

4. 退任する公認会計士等の就任年月日

2019 年 12 月 6 日（継続監査期間：6 年間）

5. 退任する公認会計士等が直近 3 年間に作成した監査報告書等における意見等

無限定適正意見を受領しており、該当事項はありません。

6. 異動の決定又は異動に至った理由及び経緯

当社と監査法人銀河との間において、2026 年 1 月期までの会計監査に関して無限定適正意見を受領しており、現時点におきましても、会計面等での意見相違はありません。

一方で、当社グループは、IT ソリューション事業及び SaaS 事業に加え、M&A 等を通じて再エネソリューション事業、スポーツ DX 事業等へ事業領域を拡大しており、事業内容、取引形態及び会計上の検討事項が多様化・高度化しております。これに伴い、会計監査人には、IT・SaaS、再生可能エネルギー、スポーツ DX、企業結合会計、のれん及び無形資産の評価等に関する幅広い専門的知見並びに複数事業を横断した監査実施体制が求められる状況となっております。

当社は、監査法人銀河との間で、2026 年 1 月期の決算作業が落ち着いた後、2027 年 1 月期以降の監査体制及び当社グループの今後の事業展開を踏まえた監査対応について協議を重ねてまいりましたが、監査法人銀河においても、上記のような多様な事業領域に対応する専門的知見を有する人員及び監査チーム体制の継続的な確保について困難になる可能性があるとの判断に至り、本日、同監査法人と協議の結果会計監査人を変更することとなりました。

当社といたしましては、上場時から当社グループの監査を担っていただいた監査法人銀河に対して深く感謝しており、苦渋の判断ではありますが、今後も当社の M&A 方針に変更はなく、魅力的な案件がある場合には異業種であっても積極的に検討・実行していく方針であることを踏まえると、当社グループの事業ポートフォリオの多様化及び将来的な IFRS 対応の可能性にも対応し得る監査体制を確保することが、株主様をはじめとするステークホルダーの利益にかなうものと判断いたしました。

なお、監査法人銀河からは、監査業務の引継ぎについて、協力いただけることを確認しております。

7. 退任する公認会計士等の意見

特段の意見はない旨の回答を得ております。

8. 監査役会の意見

妥当であると判断しております。

9. 今後の見通し

当社といたしましては、2027 年 4 月開催予定の定時株主総会において、あおい監査法人を会計監査人として選任する議案を付議する予定であります。なお、本件による当社の 2027 年 1 月期連結業績に与える影響は軽微であります。

以上